

## 平成29年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画

### 1 基本方針

平成29年度は、5月に開館20周年を迎えます。これまで積み重ねてきた経験を活かし、引き続き水族に関する知識の普及及び啓発並びに水族館の効率的な管理運営に努め、今後も、市民等の健全な余暇の活用や観光振興に資する施設として利用されるよう取り組んでまいります。

水族展示については、「クラゲ回廊」と「鹿児島の深海」の新コーナーがオープンするにあたり、水族館の新しい魅力を生み出す展示を行ってまいります。また、ジンベエザメの継続的な展示や、2階のアクアラボコーナー展示の更新に取り組んでまいります。

イルカについては、水路水門の完成に併せ更なる飼育環境の整備を行い、充実した飼育展示を目指すほか、人工繁殖に取り組みます。また、アザラシの繁殖に向けては、技術の向上や飼育環境の改善に努めます。

次に、教育活動につきましては、1階「ワクワクはっけんひろば」や、3階から1階に移設してオープンする「いおっこひろば」で、様々な年齢層を対象としたミニワークショップを開催し、生涯学習施設として子どもから大人まで多様な学びの機会を提供してまいります。

来館者誘致に対する取り組みとしては、新コーナーを前面に打ち出し、水族館の新たな魅力をテレビスポットの放映などで広報してまいります。また、平成30年の明治維新150年、NHK大河ドラマの放映などの機会をとらえ、市、県とさらに協調を図りながら関東・関西地区や九州内の学校を対象とした修学旅行セールスや、旅行代理店訪問等を行い、当館に立ち寄っていただけるよう積極的にPRしてまいります。

その他、引き続き増加傾向にある海外観光客について、現地旅行会社を通じた団体客の誘致や、市・県と連携した個人旅行者の誘致に努めるとともに、職員の語学研修等を行って受入体制の更なる充実を図ります。

このほか、施設的良好な維持管理のため、引き続き日々の保守点検を確実に行うとともに、施設の長寿命化を図るため、鹿児島市と連携してストックマネジメントに取り組みます。

## 2 事業内容

### (1) 公益目的事業

#### 1) 自主事業（公1）

体験型スクールや広報誌の発行及び水族の保護・保存のための調査研究を通して、広く水族の知識の普及及び啓発を図る事業

- ① 水族館スクールの開催
- ② ニュースレター「さくらじまの海」の発行
- ③ 水族館ボランティアの充実
- ④ 錦江湾鯨類調査
- ⑤ ジンベエザメ回遊経路追跡調査
- ⑥ サツマハオリムシなど錦江湾の深海生物に関する調査等
- ⑦ 新定置網図鑑の発刊

#### 2) 受託事業（公2）

鹿児島市から管理受託するかごしま水族館の管理運営を行い、もって水族の保護及び水族に関する教育文化の振興に寄与することを目的とする事業

##### ① 水族館の管理運営

- ア 展示及び運営の企画実施
- イ 展示する水族の収集、飼育、保管に関する調査
- ウ 体験型学習事業の実施
- エ 水族館の敷地、建築物及び付属設備等の維持管理
- オ 入館料の徴収及び鹿児島市指定金融機関への払込み
- カ イルカ水路でのイルカの常設展示に向けた取り組み
- キ 他園館との交流連携を活かした取り組み
- ク 環境管理事業所としての取り組みの推進

##### ② 広報宣伝事業

- ア テレビ・ラジオスポットなどメディアを活用した広報
- イ 幼稚園・保育園訪問及び小中学校へのイベント広報
- ウ 観光客・教育旅行誘致のための県内外旅行代理店及び学校訪問
- エ 東アジアからの観光客誘致のための宣伝活動
- オ 電照広告看板等による広報
- カ 平川動物公園・知覧特攻平和会館等との連携
- キ ホテル・旅館や各種交通機関との提携
- ク ドルフィンポート等周辺施設との提携

##### ③ 開館20周年事業

- ア 記念式典の開催
- イ 20周年記念誌の発刊

### (2) 収益事業

公益目的事業の推進及び入館者の利便を図るため、売店や自動販売機等を設置し、運営する事業

- ① アミューズメントショップの運営
- ② 自動販売機の運営や特割チケットの販売等
- ③ 加茂水族館と連携したショップ新商品の開発